

2015.5.10

株式会社ゆたかなビレッジ

シリーズ：介護事業所の舞台裏

第10回「自分も守る」



先日、介護士が体調を崩した。新人でもあり、緊張もありの中で日々お仕事を継続している。ふとした拍子に病気、ケガをすることは誰もが経験することだろう。介護士も同じである。ケア中に、別な方から声をかけられて・・・という経験はよくあることだ。私も「はい」と返事をした時、ギックリ腰となったこともある。この時も周りのスタッフへは業務上随分と迷惑をかけた。やはり介護士は「病気・ケガ」がないことが一番である。我々は毎日、朝から夜まで、ご利用者様の安全安心を願い、安全第一でケアしている。「自分の安全」はこの次になっていると言っている。皆、ご利用者様、他者の安全にはよく気が付いてくれる。私もみなさんから体調について、心配して下さる声をかけられる。しかし、自分にはしない。そこで、前回行動計画にもあった通り、スタッフの信頼関係をつくるという目標の中に「病気・ケガ」をしないという計画をたてました。それにより、毎週の自社研修のプログラムに「自分がケガをしない介護技術」を設けました。貴重な存在でもある、介護士の身体をしっかり守り、また自分でも労わってもらうことが狙いです。この取組により、元気な介護士を増やして、また介護サービスをご利用される皆さんに、安全と安心を届けたいと考えています。たまには「自分で自分を褒める」ということも大切なことだと思います。：前回4月研修の内容「自分の身体を守るケアとご利用者さまのやる気を引き出すケア方法について」スタッフ同士が、ご利用者様になりケアを実際に受けて、自分の身体の動き、ご利用者様の心の動きなどを体感しました。参加したスタッフからは評判のよいプログラムとなっています。スタッフも含めご家族様もおケガのないようお祈り申し上げます。（プログラム体感のご希望あれば、デイサービス：高橋まで、314-0129）

今月の話題

 デイサービスぼやあ樹 横浜
 「歩行順調」

「歩行訓練まいりましょう」
 「ゆっくりと前へいきましょ」
 「はい、がんばるわよ。」
 「あの外の花を見にいきましょか？」
 「そうね春ですものね」
 「お花も咲く時期になりましたね。近所の保育園児も遊びにきてくれています」
 「記念撮影しましょか？」
 「はい、ポーズ！」
 「今週もステキなお洋服と帽子ですね。」
 「そうよ。娘と1週間の洋服を並べて掛けて、選んでいるのよ。」
 「どりでコーデネートバッチリなんですわね。」
 「ハハハ、そうかい、ありがとう」
 「これからも、ファッションでわたしたちに元気をくださいわね。」
 「ハイよ、楽しみにしててね。」


 小規模多機能ぼやあ樹 ポートサイド
 「花壇交流会」


「われわれが植えたお花は花盛りよ」
 「本当にキレイに咲いてくれたわね。」
 「そうですね。毎日みなさんと雑草を抜いたり、水やりをしたおかげで、こんなに成長いたしました。」
 「ホントね、こんなに大きくなった花はみたことありませんよ。笑」
 「今日はお天気もいいですし、ここで談話でもしながら午後の時間をゆっくり過ごしましょね」
 「そう、あなたのお話を聞きたいわね。」
 「はい、たっぷり」と